

家庭と地域の教育力向上と青少年の健全育成

事業名	No. 8 家庭教育学級の開設						
概要・目的 (P)	家庭における教育力の向上を目指し、市内公立幼稚園・小中学校の初年度の保護者を対象に家庭教育学級を開設する。 親等が家庭で子どもの教育を行う時に必要な心構え・留意点などを学習する機会を提供し、家庭教育の充実を図りながら、子どもたちの健やかな成長に資すること・学級生自身の向上を目的とする。						
令和7年度 主な活動予定 (D)	○家庭教育指導員の配置 家庭教育に関する相談や指導を行うほか、家庭教育学級の企画、運営、学習内容について指導助言を行うため、家庭教育指導員として、1人配置する						
	○補助金の交付 各幼稚園・学校の家庭教育学級に対し、事業費補助金を交付する						
	必修学級 市内公立幼稚園・小中学校の初年度の保護者			学年学級 必修学級以外の保護者（任意組織）			
	○幼稚園…50,000円／園 ○小学校…40,000円／校 ※必修学級のみ…45,000円／校 ○中学校…40,000円／校			○1学級…5～6千円（均等配分）			
	○家庭教育シアターフォーラムの実施 家庭教育学級の一講座として、テーマに即した視聴覚教材を鑑賞した後、参加者同士で自由に感想を述べ合い、講師からの助言を行うシアターフォーラムを開催する（5回実施予定）						
	○家庭教育学級教育講演会の実施 共働き世帯で平日に就労している保護者等が家庭教育学級に参画できるよう、講演会を実施する						
活動指標 (C)	家庭教育学級講座開催総数（回）			備 考			
	目標値	実績値					
	令和7年度	270					
令和6年度	270	186					
活動指標 (C)	家庭教育学級開設学級数（学級）			備 考			
	目標値	実績値		必修学級		学年学級	
	令和7年度	42	34		R7	R6	R7
令和6年度	42	34		28	28	6	6
成果指標 (C)	家庭教育学級講座参加者数（人）			備 考			
	目標値	実績値					
	令和7年度	3900					
令和6年度	3900	1,721					
懸念点・課題 (A)	児童生徒数が増加している中、家庭教育学級の参加者数、学年学級数が増加していない。						
懸念点・課題 への対応方針 (A)	・学習報告書をもとに保護者のニーズを把握し、幅広い講座を選択できるよう講座内容の更なる充実を図る。						